

## ターンバックルとは



枠式ターンバックル



パイプ式ターンバックル

ターンバックルは右ねじと左ねじを両側に切る事により、1回転で左右同時に締めつけが行える締結部材です。枠式ターンバックルは、中央の開口部にラチェット、シノ、丸棒などを差し込み、回転させ締めます。内部にねじが入ってくるのが見えます。

パイプ式ターンバックルは、胴の中央部にスパナをかけて回します。内部が見えず、細いので人目につく場所、スペースをとりたくない場所での使用に適しています。

フック、オーフなどのセット品、羽子板ボルトをつけたブレースが代表製品です。

[[ 用途 プレース:各種構造物の引締用に使用。  
 ハッカー(オーフ)セット:海上輸送貨物の引締用、支え、型枠の締付け、看板、アンテナ等の固定。 ]]



九州工場 (JIS・ISO)



関東工場 (JIS・ISO)

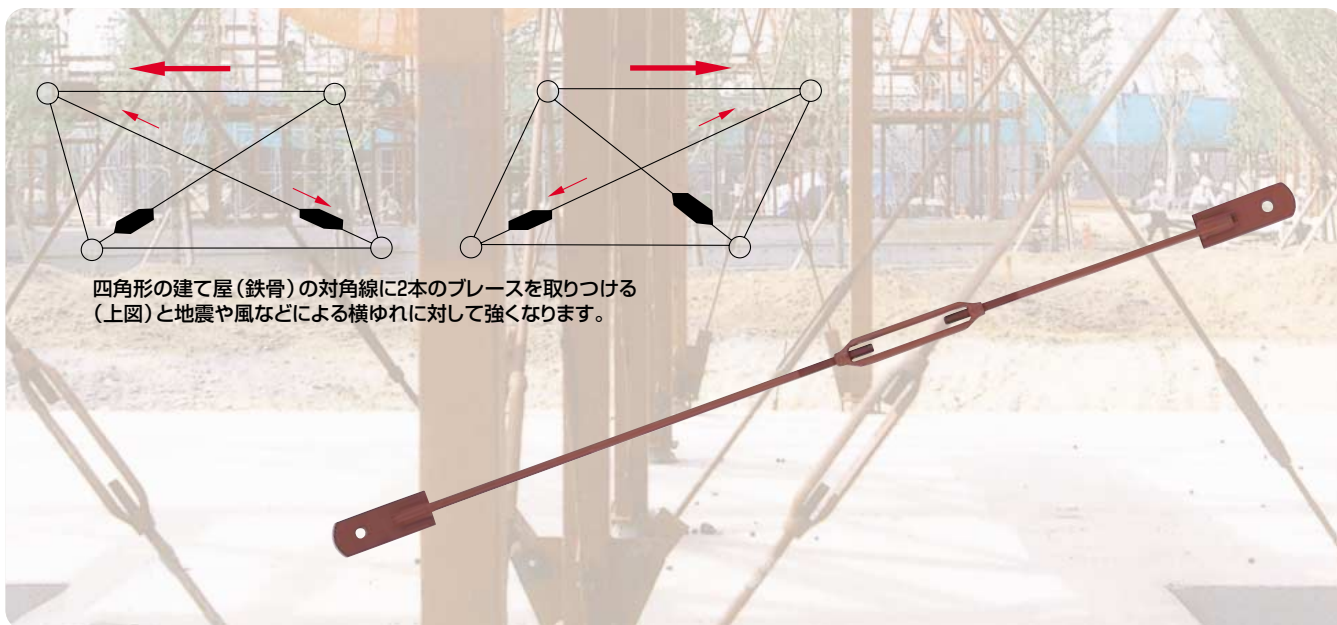


滋賀工場 (JIS・ISO)



札幌工場 (JIS)

## コンブレース 建築用ターンバックル



四角形の建て屋(鉄骨)の対角線に2本のブレースを取りつける(上図)と地震や風などによる横ゆれに対して強くなります。